



2022年2月10日

各位

会社名 木村化工機株式会社
代表者名 代表取締役 取締役会長兼取締役社長
小林 康眞
(コード番号6378 東証 第1部)
問合せ先 取締役管理部門長 糸 芳明
(TEL. 06-6488-2501)

2022年3月期 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月13日に公表しました2022年3月期通期業績予想及び期末配当予想について、最近の業績動向等を踏まえ下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	23,700	1,920	1,970	1,380	69.61
今回修正予想(B)	25,200	2,740	2,790	1,900	95.73
増減額(B-A)	1,500	820	820	520	—
増減率(%)	6.3	42.7	41.6	37.7	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	21,516	1,900	1,966	1,333	67.31

(2) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	23,400	1,900	1,950	1,370	69.11
今回修正予想(B)	24,800	2,700	2,750	1,880	94.73
増減額(B-A)	1,400	800	800	510	—
増減率(%)	6.0	42.1	41.0	37.2	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	21,267	1,886	1,952	1,324	66.86

(3) 修正の理由

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期の目途が立たない状況が続いているものの、国内の社会経済活動が緩やかに上向きとなり、設備投資などの回復ペースが想定以上に上回ったことや、製造原価の低減、出張制限で旅費交通費などの支出が抑制されたことに加え、その他の経費の縮減に努めたことから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を上回る見込みになりました。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 2022年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回発表予想 (令和3年5月13日発表)	—	15円00銭	15円00銭
今回修正予想	—	20円00銭	20円00銭
当期実績	—		
前年実績	—	15円00銭	15円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけたうえで、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、企業業績に応じた配当政策を実施することを基本方針としております。

上記方針に基づき、当事業年度の期末配当につきましては、業績を鑑み、前回予想の15円に特別配当として5円を加え、20円とさせていただくことといたしました。

今後も、中長期的な視点に立って、成長が見込まれる事業に経営資源を投資することにより、持続的な成長および企業価値の向上ならびに株主価値の増大に努めてまいります。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上